

# 書籍のご案内

## 磁気探傷試験Ⅲ問題集 2018

編集：(一社)日本非破壊検査協会

編集委員長 笠原 基弘

体裁：B5版, 98頁

定価：本体2,066円+税 (送料別)

本書は、1981年に“磁粉探傷試験演習問題”として初版が刊行され、1992年に“磁粉探傷試験問題集”に改称されました。また、“非破壊検査技術シリーズ 磁粉探傷試験Ⅲ”が改訂されたのを機に1999年改訂されました。

その後、2001年にはISO 9712:1999 “Non-destructive testing-Qualification and certification of personnel”を翻訳し、様式を変更せず、技術的内容を変更して作成したJIS Z 2305:2001 “非破壊試験—技術者の資格及び認証”が発効し、一般社団法人日本非破壊検査協会では2003年からこれに基づいて技術者の認証を行ってきましたが、ISO 9712:2012を基に、JIS Z 2305:2013が発効され、それに基づき2015年から新たな認証制度による試験に移行しています。

また、2007年には、ISO 9934-1, 2及び3:2001を基に、技術的内容を変更して作成したJIS Z 2320-1:2007 “非破壊試験—磁気探傷試験—第1部：一般通則”、JIS Z 2320-2:2007 “非破壊試験—磁気探傷試験—第2部：検出媒体”、JIS Z 2320-3:2007 “非破壊試験—磁気探傷試験—第3部：装置”が発効しましたが、ISO 9934-1、ISO 9934-2、ISO 9934-3が2015年に発効されたことを受け、JIS Z 2320-1、2及び3が2017年に発効されました。

2007年に、JIS Z 2320-1、2及び3が発効されたことを受け、“非破壊検査技術シリーズ 磁粉探傷試験問題集2009”を発行しましたが、今回の改訂はJIS Z 2320-1、2及び3が2017年に改訂された内容に対応するものです。

このため、これらの改訂規格の内容を取り入れた“非破壊検査技術シリーズ 磁粉探傷試験Ⅲ：2018”が発行されるのを機に内容を改訂するとともに、従来、レベル1、2及び3の問題集が合本されていたものを、レベル毎に分本することになりました。

本書は、“非破壊検査技術シリーズ 磁粉探傷試験Ⅲ：2018”の各節に対応した内容に併

せて、問題とそれに対応した参考書の内容とが照合しやすいようにしました。また、技術者の認証に際しては、認定試験問題の出題形式が基本的に四者択一とし、正しいもの一つだけ解答する形式に変更されたため、それに併せて全て正しいものを選択する形式に統一しました。また、内容が複雑なもの及び計算問題など、参考書の該当部分を参照していただければもちろん理解していただける内容のものでも、必要に応じて解説を付けました。さらに、レベル3では、要求される主要方法試験が関連するレベル3の知識(パートD)、関連する分野におけるNDT方法の適用(パートE)及び関連する分野における手順書の作成(パートF)に分かれているため、これに対応した内容にしました。

問題集は、認定試験に合格するための参考としていただくことはもちろんですが、日頃の仕事をやる上で必要な知識を確認し、頭の整理をしていただくためにも有効なものです。参考書とともに本書も活用していただき、必要な資格を取得していただき、非破壊試験技術者として活躍していただけることを祈念しております。

(はしがきより抜粋)

